



All for Healthcare

- このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
 - 本書はいつもお手元においてご使用ください。
 - 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。
 - 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は

オムロン ヘルスケア お客様サポート
https://www.healthcare.omron.co.jp/support/

オムロン お客様サービスセンター

TEL 0120-30-6606(通話料無料) FAX 0120-10-1625(通話料無料)
受付時間9:00～19:00(祝日を除く月～金)
〒515-8503 三重県松阪市久保町1855-370

- 保証規定
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。
 - 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターまたはご購入の販売店にご連絡ください。
 - 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 品質保証書の提示がない場合。
 - (ホ) 品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または販売店で発行されたお買い上げを証明するものがない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - (チ) その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
 - 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
 - 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 - 修理対応期間は製造打ち切り後6年となります。

品質保証書

このたびは、オムロン製品をお買い求めいただきありがとうございました。製品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、1年間は無償にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。

※製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下のいずれかを必ず行ってください。

- 販売店で以下に記入、捺印していただく。
- 販売店で発行されたお買い上げを証明するもの（レシートやシールでも可）を本品質保証書に貼付または保管いただく。

販売名

オムロン 皮膚赤外線体温計 MC-720

お買い上げ店名

お買い上げ年月日

年 月 日

製造販売元

オムロン ヘルスケア株式会社

〒 617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。ここに示した内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

警告・注意について

警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋や家財および家畜やペットに関わる拡大損害を示します。

- 警告
- 検温結果の自己診断や治療をしないでください。医師の指導に従ってください。
 - 特に幼児の場合、高熱があるときや熱が長引くときは、医師の診察を受けてください。（症状が悪化する原因になります。）
 - 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
 - 乳幼児が電池やネジなどを飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。（窒息や傷害に至ることがあります。）
 - 電池を火の中に投げ込まないでください。（破裂の原因になります。）
 - 長期間（3か月以上）使用しないときは、電池を本体内に入れたままにしないでください。（漏液、発熱、破裂などを起こし、機器を破損させる原因になります。）
 - 本製品を使用して、80.0℃を超える温度のものを測定しないでください。（正しく測定できないことがあります。）
 - 極端に高温または低温の対象物を測定する場合は、安全を確認してください。（対象物に触れ、やけどや低温やけどをする原因になります。）
- 注意
- 本製品の近く（30cm以内）で携帯電話やスマートフォンを使わないでください。（危険の発生や誤動作の原因になります。）
 - 本製品に強いショックを与えたり、落としたり、踏んだり、振動を与えたりしないでください。
 - 本製品は防水ではありません。本製品に液体（アルコール、水、お湯など）が入らないよう、取り扱いに注意してください。本製品が蒸気で濡れた場合は、乾くまで待つか、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
 - 本製品を分解、修理、改造しないでください。
 - ブロープレンスが汚れた場合は、乾いた柔らかい布や綿棒で軽く拭いてください。ティッシュペーパーやペーパータオルで拭かないでください。（⇒「保管とお手入れ」）
 - ブロープレンスに指で触れたり、息を吹きかけたりしないでください。
 - 測定の前に、製品の外観（特にブロープレンス）に変形・破損がないことを確認してください。（本体の故障や破損、傷害を負う原因になります。）
 - 本製品の保管場所と測定する場所で温度差がある場合は、使用場所に30分以上放置してから使用してください。
 - 使用環境条件の範囲外で使用しないでください。（⇒「仕様」）エラーが表示されます。
 - 本製品が濡れているときに使用しないでください。
 - 体温を測るときは、額に汗や化粧品、傷などが無い清潔な状態であることを確認してください。
 - 体温を測るときは、直近30分以内に入浴や運動をしていないこと、安定した環境で5分以上経過していることを確認してください。
 - 体温を測るときは、額の中心からブロープレンスを1～3cm離すように本体を持ってください。（これを守らないと、正しく測定できないことがあります。）
 - 体温を測るとき、本体を握りしめないようにしてください。（手の熱が本製品に伝わり、体温の測定値が正しく表示されないことがあります。）
 - 電池を入れるときは、「+」側を上してください。（間違えて入れると、本体が故障する原因になります。）
 - 医師に体温を伝えるときは、必ず額で測ったことを伝えてください。
 - 使用済みの電池を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

- おねがい
- 体温測定モードで表示する値は、当社独自の計算式によって、測定した表面温度を舌下で測定した体温に換算したものです。体温の目安として使用してください。
 - 額以外の部位で体温を測らないでください。
 - 保管環境条件の範囲外で保管しないでください。（⇒「仕様」）
 - 額が冷えている場合は、温まるまで待つてから測定してください。氷嚢などを使用した場合や、冬場に屋外から入った直後などは、測定結果が低く表示されることがあります。
 - ブロープレンスを傷つけないようにしてください。
 - 測定の前後にディスプレイのマークを確認し、適切なモードで測定してください。
 - 金やアルミなどの放射率の低いものの温度を測定した場合、測定値が不正確になることがあります。
 - 牛乳など、放射率の低いものの温度を測定した場合、測定値が実際の温度よりやや低い値になることがあります。
 - 強い静電気や電磁界のある場所では使用しないでください。正しく測定できない原因、または故障の原因になります。
 - 本製品は屋内で使用してください。
 - 測定時、本製品と額の間に髪などの遮蔽物が入らないようにしてください。

知っておきたい体温計と体温の知識

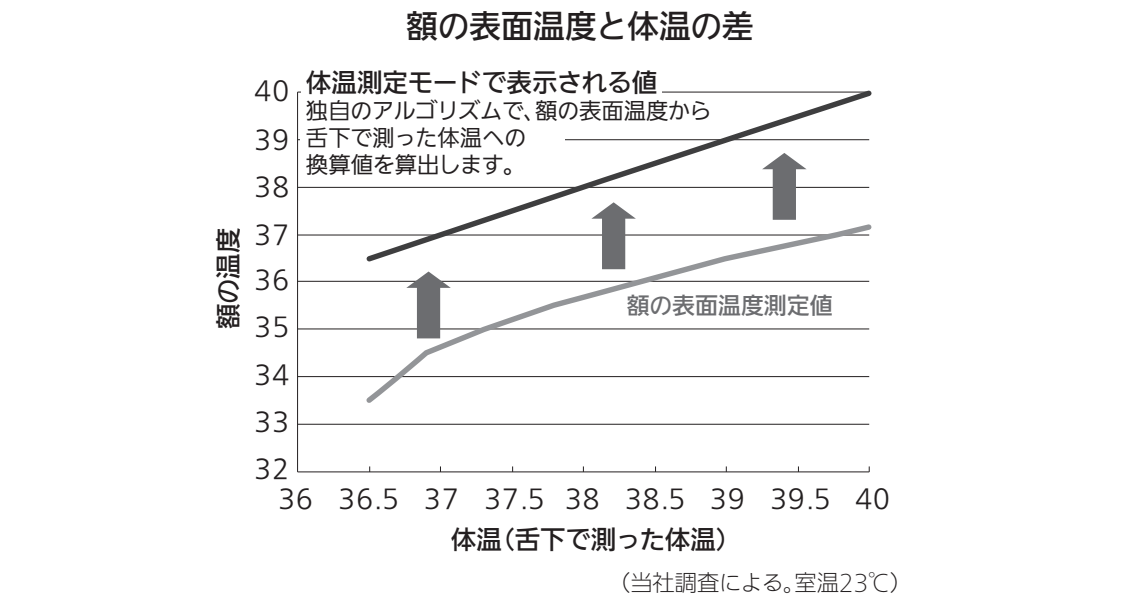
この体温計の動作原理

対象物から放射される赤外線をサーモパイルセンサーで捉え、温度に変換します。本製品は、額の中心から1～3 cm離れたところで測定した表面温度を、舌下で測定した体温に換算する体温測定モードを備えています。

体温について

体温とは、脳や内臓など、温度変化の少ない体の内部の温度のことを指します。わきの下や舌下で測る体温計の場合、測定箇所で一定時間安定して保持することで、より体の内部の温度に近い温度を測ることがができます。本製品を使った額の温度の測定では、体と非接触で測定するため、得られる温度は通常、わきの下や舌下の温度よりも低くなります。しかし、額には（自然な体温調節機能による）収縮が起こりにくい血管があるため、より低い温度環境でも体の内部の温度を推定するのに適していると考えられています。例えば体温を腕や脚部などで測った場合は、血管収縮の影響を受けやすいため、体の内部の温度を推定するのに適していないと言えます。

額で測定した体温は、発汗やエアコンの送風など、他の条件の影響を受ける可能性があります。そのため、できるだけ安定した環境で測定することをお勧めします。乳児の体温を測定する場合、乳児の体温は一般的に成人の体温よりも高く、外的要因の影響を受けやすいので注意してください。例えば、授乳後や泣いた後では体温が上昇する傾向があります。そのため、乳児が落ち着いた安静時に測定することをお勧めします。

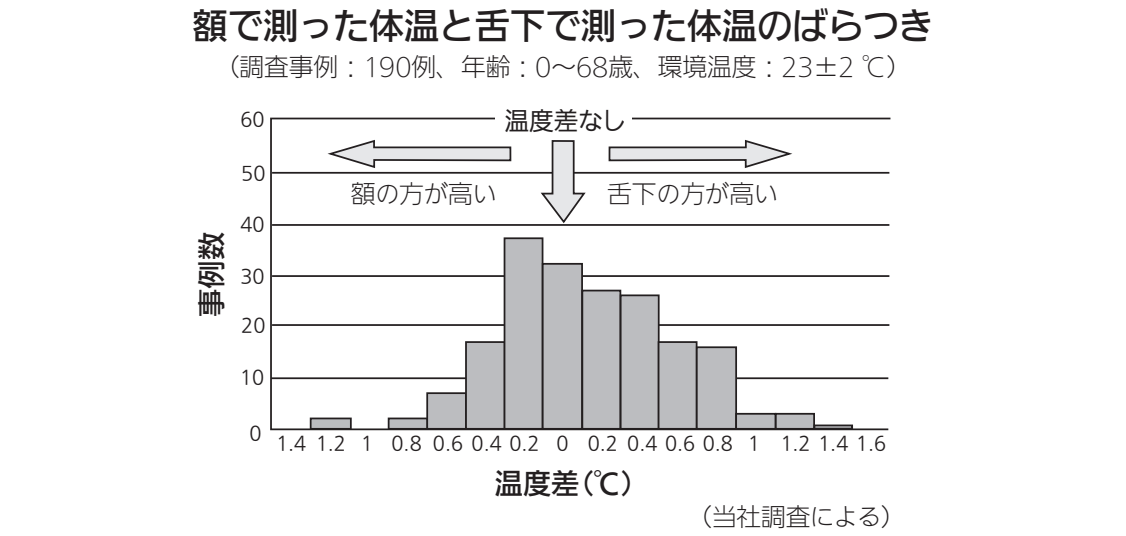


平熱を知る

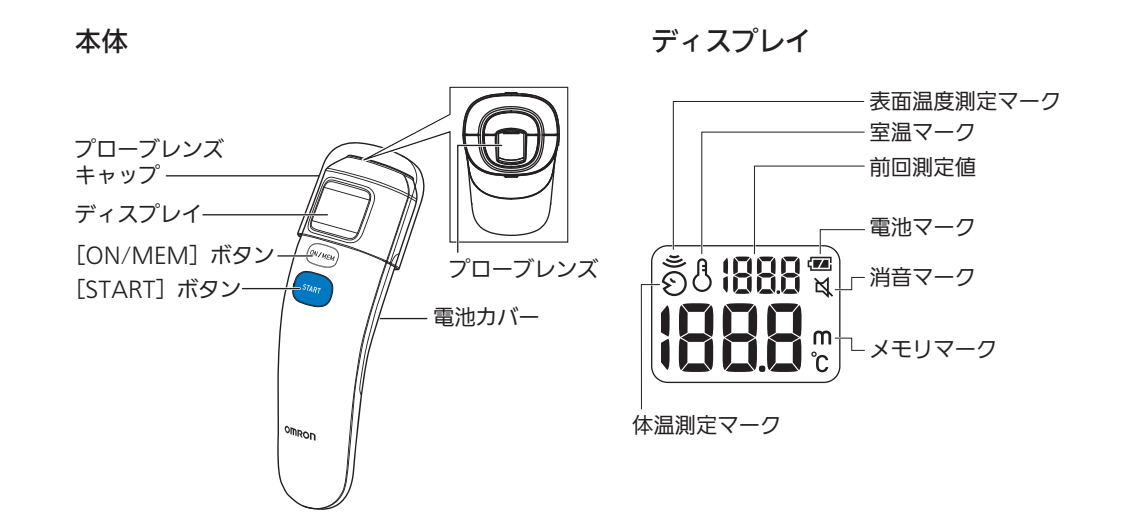
発熱しているかどうかを正しく判断するためには、平熱を知ることが大切です。平熱は個人差があり、一日のうちで時間帯によっても変化します(※)。また、体温計や測定する部位によっても、測定した体温が異なることがあります(下図参照)。平熱を知るために、以下の条件で定期的に測ることをお勧めします。

- 同じ体温計で測る。
- 同じ場所で測る。
- 同じ時間帯に測る。

※1日の体温の変化は、個人差がありますが、約1℃以内といわれています。体温は、1日のうちで起床時がもっとも低く、夕方にかけて上昇し、夜にかけて徐々に下降していきます。



各部の名前



初めて使うときは

絶縁シートを引き抜く

- 1分後に室温が表示され、そのまま室温が表示され続けます。
- 本製品は、平らで常温の（直射日光やエアコンなどから離れた）場所に置いてください。

本製品は、温度を測定していないときは常に室温が表示されます。

体温を測る（体温測定モード）

体温測定モードでは、測定した額の表面温度を、舌下で測定した体温に換算した値を表示します。

正しく測るために

- ブロープレンスが常に清潔で破損していないことを確認してください。
- 額に汗や化粧品、傷などが無い清潔な状態であることを確認してください。
- 測定の前に、直近30分以内に入浴や運動をしていないこと、安定した環境で5分以上経過していることを確認してください。
- 額以外の部位で測らないでください。
- 測定は3回行うことをお勧めします。3回の測定で値が異なる場合は、一番高い温度を体温とみなしてください。

1 ブロープレンスキャップを引き抜いて外す

2 [ON/MEM] ボタンを押す

- すべてのマークや文字がディスプレイに1秒間表示されます。その後、「ビピッ」と音が鳴り右図のように表示されます。

3 ブロープレンスを額の中心から1～3 cm離すようにして、本体を持つ

- 本体を握りしめないようにしてください。手の熱が本製品に伝わり、体温の測定値が正しく表示されないことがあります。
- 測定中は体を動かさないでください。

4 [START] ボタンを押す

- 1秒以内に「ピー」と音が鳴り、測定が完了します。

5 本体を額から離し、測定結果を確認する

- ディスプレイのバックライトは5秒間点灯します。
- 結果が+42.2℃より高い場合は、ディスプレイに「Hi」と表示されます。
- 結果が+34.0℃より低い場合は、ディスプレイに「Lo」と表示されます。
- 「ビピッ」と音が鳴ってディスプレイのバックライトが消灯した後、再度測定を行うことができます。「⊙」マークが点灯していることを確認してください。
- 2回目以降の測定では、前回の測定値が右上に、今回の測定値が中央に表示されます。

6 ディスプレイに「oFF」と表示されるまで [ON/MEM] ボタンを長押しする

「oFF」と表示された後、室温が表示されます。

- 3秒間長押しすると「⌂」マークが点滅しますが、そのまま押し続けてください。
- 音のオン・オフを設定するときは、裏面の「音のオン・オフを設定する」を参照してください。
- 自動的に測定値がメモリに保存されます。
- 1分間何も操作しないと、自動的に体温測定モードが終了し室温が表示されます。

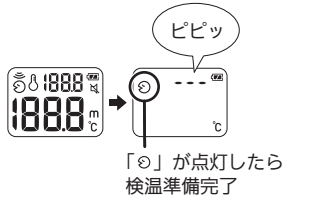
表面の温度を測る（表面温度測定モード）

表面温度測定モードでは、体温とは異なる、物体の実際の表面温度が表示されます。本製品は、お買い上げ時は体温測定モードに設定されています。以下の手順で表面温度測定モードに切り替えることができます。

1 ブロープレズキャップを引き抜いて外す

2 [ON/MEM] ボタンを押す

- すべてのマークや文字がディスプレイに1秒間表示されます。その後、「ビピッ」と音が鳴り右図のように表示されます。

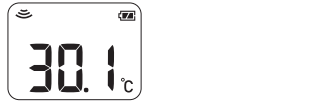


3 [ON/MEM] ボタンを押しながら [START] ボタンを押す

- ディスプレイに「」マークが表示され、表面温度測定モードに切り替わります。

4 本体を対象物に近づけて、[START] ボタンを押す

- [START] ボタンを離すまで、測定が繰り返されます。



5 表面温度測定モードを終了する

- 温度が表示された状態で1分間操作を行わないと、自動的に表面温度測定モードが終了し室温が表示されます。手動で終了する場合は、ディスプレイに「OFF」と表示されるまで [ON/MEM] ボタンを長押ししてください。

- 表面温度測定モードで使用するときは、ブロープレズをできるだけ（1 cmの距離を推奨）対象物に近づけてください。ブロープレズを直接対象物に当てないでください。
- 表面温度測定モードでは、表面温度の測定値を表示します。表面温度と内部温度は異なる場合があります。
- 極端に高温または低温の対象物を測定する場合は、安全を確認してください。
- このモードを使用しているときは、ディスプレイのバックライトは点灯せず、音は鳴りません。
- 体温測定モードに切り替える場合は、もう一度 [ON/MEM] ボタンを押しながら [START] ボタンを押し、「」マークが「」マークに変わることを確認してください。
- 表面温度測定モードは、体温を測るための機能ではありません。

測定記録を見る

本製品は、(Hi/Lo表示となった場合を除く) 直近25回の体温の測定値を自動的に保存します。メモリが一杯になると、最も古い測定値から削除されます。

1 [ON/MEM] ボタンを押す

2 もう一度 [ON/MEM] ボタンを押す

- [ON/MEM] ボタンを押すとメモリ番号が表示され、ボタンを離すと最新の測定値が表示されます。
- 過去の測定値を表示するには、[ON/MEM] ボタンを繰り返し押します。



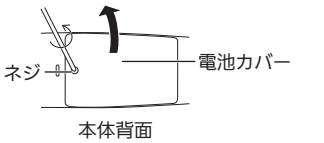
3 ディスプレイに「OFF」と表示されるまで [ON/MEM] ボタンを長押しする

- 「OFF」と表示された後、室温が表示されます。
- 3秒間長押しすると「」マークが点滅しますが、そのまま押し続けてください。
- 1分間何も操作しないと、自動的に室温が表示されます。

電池を交換する

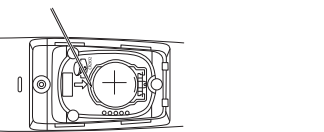
本製品は、CR2032リチウムボタン電池を使用しています。お買い求め時に内蔵されている電池はお試用です。測定できる回数が少なくなる場合があります。電池の残量が減ると、「」マークが表示されます。さらに使い続けると、「」マークが表示されます。以下の手順に従って電池を交換してください。

1 ネジを緩めて電池カバーを外す



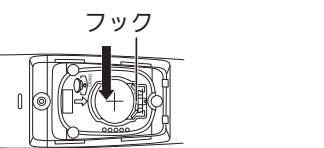
2 つまようじなどの細く折れにくい棒を使って電池を取り出す

- 金属製の工具を使わないでください。周囲の部品を傷つける恐れがあります。



3 新しい電池を、本体下側（右図の右側）の金属フックの下に入れ、電池の左側をカチッと音がするまで押す

- 「+」側を上に入れてください。



4 電池カバーを閉じ、ネジを締める

- 使用済みの電池を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

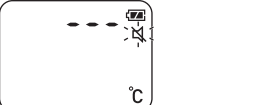
音のオン・オフを設定する

お買い上げ時、音は鳴るように設定されています（体温測定モード時のみ）。以下の手順で、音が鳴らないように設定できます。

1 [ON/MEM] ボタンを押す

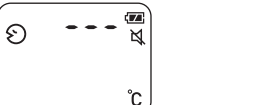
2 [ON/MEM] ボタンを3秒間長押しする

- 「」マークが点滅します。



3 [ON/MEM] ボタンを離す

- 「」マークが点灯したままになり、音が鳴らなくなります。
- 「」マークが点滅を始めてから5秒以上 [ON/MEM] ボタンを押し続けると「OFF」と表示され、音が鳴らないように設定されずに室温表示に戻ります。
- 音が鳴るように設定する場合も、上記と同じ操作を行ってください。
- 設定後1分間操作を行わないと、自動的に室温が表示されます。



保管とお手入れ

保管時のお願い

- 保管するときは、ブロープレズキャップを装着してください。
- 次のような場所に本製品を保管しないでください。破損の原因となります。
 - 水のかかるところ。
 - 高温・多湿、直射日光、ほこり、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
 - 傾斜、振動、衝撃のあるところ。
 - 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生する場所。
- 測定の前に、製品の外觀（特にブロープレズ）に変形・破損がないことを確認してください。

お手入れ時のお願い

- いつも清潔にご使用ください。
- ブロープレズが汚れた場合は、乾いた柔らかい布や綿棒で軽く拭いてください。ティッシュペーパーやペーパータオルで拭かないでください。
- ブロープレズの汚れがひどいときは、70％に薄めたアルコールを湿らせた綿棒または柔らかい綿を使用して清掃し、最低1分間、完全に乾燥させてください。
- ブロープレズを傷つけないように慎重に清掃してください。
- 本体の汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- 本体の汚れがひどいときは、水または中性洗剤を染み込ませた布をかたく絞って拭き取った後、柔らかい布でから拭きしてください。ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。

廃棄時のお願い

- 本製品を廃棄する場合は、必ずお住まいの市区町村の定めた条例に従って廃棄してください。

体温測定Q&A

Q. 表示されている温度がやや高いのですが・・・

- A1. 本製品を寒い場所に保管していた場合、常温の場所に持ち込んですぐに温度を測ると、測定値が高くなる場合があります。**
- 使用する場所で30分ほど放置してから温度を測ってください。温度を測定する部屋の中で保管することをお勧めします。
- A2. ブロープレズに直射日光が当たっていた場合、正しい測定値が表示されないことがあります。**
- A3. 乳幼児などの場合、泣いた直後に体温を測ると、正しい測定値が表示されないことがあります。**
- 泣くことで顔の温度が上昇することがあります。

Q. 表示されている温度がやや低いのですが・・・

- A1. 汗をかいた状態で体温を測ると、正しい測定値が表示されないことがあります。**
- 測定前30分以内の入浴、運動は控えてください。安定した環境で5分以上経過していることを確認してください。
- A2. ブロープレズが汚れていると、正しい測定値が表示されないことがあります。**
- A3. 体温測定時、表面温度測定モードになっていると正しい測定値が表示されません。**
- 体温測定モードに切り替えてください。
- A4. 寒い時、屋外に出た直後に体温を測ると、正しい測定値が表示されないことがあります。**
- 額が温まるまで待ってください。
- A5. 額以外の部位で体温を測ると、正しい測定値が表示されません。**
- 髪の毛の生え際などではなく、額の中心で測定してください。（※「体温を測る（体温測定モード）」）

Q. 測定値にばらつきがあります。

- A1. 額の中心からずれた位置で測ると、測定値がばらつくことがあります。**

なるべく額の中心で測るようにしてください。

- A2. ブロープレズが汚れていると、測定値がばらつくことがあります。**

Q. 本製品で測った体温が、舌下で測った体温と異なります。

- A1. 皮膚赤外線体温計は、舌下で測った体温の正確な換算値を算出できない場合があります。**

おかしいな?と思ったら

こんなとき	原因と対処のしかた
 が表示された	電池残量が少なくなっている。 電池を交換してください。（※「電池を交換する」）
 が表示されたままになっている	電池残量がなくなっている。 電池を交換してください。（※「電池を交換する」）
 が表示された	本製品が安定する前に測定している。 「」マークの点滅が止まるまで待ってください。
 が表示された	周囲の温度が急激に変化している。 本製品を＋10 ～ ＋40 ℃の室温で30分以上放置してください。
 が表示された	温度＋10 ～ ＋40 ℃の範囲外で使用している。 本製品を＋10 ～ ＋40 ℃の室温で30分以上放置してください。
 Er	本製品が故障している可能性がある。 電池を取り外し、1分間待ってから電池を入れ直してください。
Er5～9が表示された	体温測定モードで、測定した温度が＋42.2 ℃よりも高い。表面温度測定モードで、測定した温度が＋80 ℃よりも高い。 測定可能な温度範囲内で使用してください。
 Lo	体温測定モードで、測定した温度が＋34 ℃よりも低い。表面温度測定モードで、測定した温度が－22 ℃よりも低い。 測定可能な温度範囲内で使用してください。
 Lo	体温測定モードで、測定した温度が＋34 ℃よりも低い。表面温度測定モードで、測定した温度が－22 ℃よりも低い。 測定可能な温度範囲内で使用してください。
音が鳴らなくなった	音が鳴らないよう設定されている。 「音のオン・オフを設定する」を参照して、音のオン・オフを切り替えてください。
何も表示されない	電池残量がなくなっている。 - 電池を交換してください。（※「電池を交換する」） 電池が入っていない。 - 電池を入れてください。（※「電池を交換する」） 本製品が故障している可能性がある。 - 電池を取り外し、1分間待ってから電池を入れ直してください。

- 以上の方法でも解決しないときは、オムロンお客様サービスセンターにお問い合わせください。

仕様

医療機器認証番号	302AHBZX00008000
類別	機械器具16 体温計
一般的名称	皮膚赤外線体温計
医療機器分類	管理医療機器
販売名	オムロン 皮膚赤外線体温計 MC-720
測定箇所	額
感温部	サーモパイル
体温表示	3桁＋℃表示、0.1℃毎
測定精度	体温測定（標準室温＋23℃の場合）：±0.2℃（＋36.0℃～＋39.0℃の場合）／±0.3℃（それ以外の場合） 表面温度測定（標準室温＋23℃の場合）：±0.3℃（＋22.0℃～＋42.2℃の場合）／±2℃または±4％のいずれか大きい方の値（それ以外の場合） 室温測定：±2℃（＋10℃～＋40℃の場合。それ以外の場合、精度を保証できません）
測定範囲	体温測定：＋34.0℃～＋42.2℃／表面温度測定：－22.0℃～＋80.0℃／室温測定：＋10℃～＋40℃（この範囲外の場合も表示されますが、参考値となります）
使用電池	DC 3 V、0.018 W（リチウム電池CR2032×1個）
電池寿命	約2500回
耐用期間	3年（1日3回測定時）
使用環境条件	＋10℃～＋40℃／15～85％RH（結露なきこと）／700～1060 hPa
保管環境条件	－20℃～＋60℃／10～95％RH（結露なきこと）
外形寸法	約45（幅）×約155（長さ）×約39（厚さ）mm
質量	約90 g（電池を含む）
電撃保護	内部電源機器
装着部の分類	BF形装着部（本体）
IP保護等級	IP22
作動モード	連続作動（運転）
付属品	お試し用電池（CR2032×1個、装着済）、ブロープレズキャップ、取扱説明書、医療機器添付文書
製造販売元	オムロン ヘルスケア株式会社 電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター）

- お断りなく仕様を変更することがあります。
- 作動モードはJIS T 0601-1による分類です。
- IP保護等級とは、IEC（国際電気標準会議）60529によって規定された本体による保護構造を等級分類するものです。本製品は、指などの直径12.5 mm以上の固形物に対して保護されています。また、斜めに落下してくる水滴に対して、動作の妨げがないように、保護されています。

製品に表示されているシンボルの意味

	BF 形装着部
IP XX	IP保護等級
	取扱説明書をお読みください

EMC技術資料について

本製品はEMC規格 IEC 60601-1-2:2014 に適合しています。本製品のEMC 技術資料は、以下のウェブサイトから確認することができます。https://www.healthcare.omron.co.jp/support/download/emc/ ウェブサイトで確認できないときは、オムロンお客様サービスセンターにお問い合わせください。